



所蔵品展示目録

- 展示室 1
 - ・1-A・B 坂倉新平 展
 - ・1-C ルドン・コレクション / 外国絵画
 - ・1-D 杉山半次郎コレクション
 - ・1-E 志野三昧
- ホール・ロビー
Such Such Such(あんな・そんな・こんな)
- 屋外彫刻

展示室1-A・B 坂倉新平 展

2018年3月1日(木)~5月6日(日)

◇印は個人蔵(特別出品)。○は4/8まで、●は4/10から

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法、素材
さかくら しんぺい 坂倉 新平	(1934-2004)	むだ 無題	1960年代 (1983年摺)	銅版、紙
		無題	1964頃	水彩、紙
		無題	1964	水彩、紙
		無題	1964頃	水彩、紙
		無題	1969	リトグラフ、紙
		無題	1969	リトグラフ、紙
		● 無題	1970年代	油彩、画布
		なつ 夏のエネルギー	1973	リトグラフ、紙
		くがつ なみ 九月の波	1973	リトグラフ、紙
		はちがつ うみ 八月の海	1973	リトグラフ、紙
		だいち 九月の大地	1973	リトグラフ、紙
		無題	1979頃	油彩、画布
		き 樹	1982頃	水彩、紙
		樹	1982頃	水彩、紙
		樹	1982頃	水彩、紙
		樹	1982頃	水彩、紙
		樹	1982頃	水彩、紙
		樹	1982頃	水彩、紙
		き うち ひかり すみ 木と内なる光 (墨1)	1984	墨、水彩、紙
		木と内なる光	1986	油彩、画布
		木と内なる光(墨2)	1988	墨、紙
		うち ひかり ちんもく 内なる光—しじま(沈黙2)	1988	油彩、画布
		せいひつ 内なる光—静謐	1988	油彩、画布
		かいほう 内なる光—解放	1992	油彩、画布
		ちちゆうかい あさ 内なる光—地中海の朝	1992	油彩、画布
		○ 光のリズム	1999頃	水彩、紙
		○ 光のリズム	1999頃	水彩、紙
		きゆうそく 休息 VENCE	1990	リトグラフ、紙
		しろ みち 白い道 PATMOS	1990	リトグラフ、紙
		かぜ 風 VAR D'OR	1990	リトグラフ、紙
めまい 青の眩暈 PATMOS	1990	リトグラフ、紙		
○ 木—コンポジション	1983	リトグラフ、紙		
● 木—コンポジション	1983	リトグラフ、紙		
コンポジション 青	1983	リトグラフ、紙		

		コンポジション バラ色	1983	リトグラフ、紙
		ブルーの根源-1 <small>こんげん</small>	1998	油彩、画布
		ブルーの根源-2	1998	油彩、画布
		青の無伴奏 <small>むばんそう</small>	2000	油彩、画布
		光の中に跳びはねて <small>と</small>	2001	油彩、画布
資料		◇『群像』 <small>ぐんぞう</small>	1981	

展示室1-C ルドン・コレクション／外国絵画

2018年3月1日(木)-5月6日(日)

◇印は個人蔵(特別出品)。○は4/8まで、●は4/10から

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	素材・技法
オディロン・ルドン	(1840-1916)	滞船 <small>たいせん</small>	1880頃	油彩、厚紙
		風景 <small>ふうけい</small>		油彩、画布
		曲がりかねった樹 <small>まき</small>		木炭、紙
		若い娘の頭部	1886頃	エッチング、紙
		○とらわれのペガサス	1889	リトグラフ、紙
		○眼をとじて <small>め</small>	1890	リトグラフ、紙
		●眼をとじて <small>め</small>	1890	リトグラフ、紙
		○石版画集『夢想(わが友アルマン・クラヴオーの思い出のために)』 <small>むそう</small> <small>おも</small> <small>おも</small> <small>で</small>	1891	リトグラフ、紙
		○神秘的な対話 <small>しんびてき</small> <small>たいわ</small>	1892	リトグラフ、紙
		○ドルイド教の巫女 <small>きょう</small> <small>みこ</small>	1892	リトグラフ、紙
		●光 <small>ひかり</small>	1893	リトグラフ、紙
		●ブリュンヒルデ(神々の黄昏)	1894	リトグラフ、紙
		●子供の顔と花	1897	リトグラフ、紙
		○黒い花瓶のアネモネ	1905頃	パステル、紙
		●アポロンの戦車	1906-07頃	油彩、画布
パブロ・ピカソ	(1881-1973)	○ランプの下の静物	1962	リノカット、紙
		●ランプの下の静物 <small>した</small> <small>せいぶつ</small>	1962	リノカット、紙
ジョルジュ・ブラック	(1882-1963)	みどり えんたく 緑の円卓	1943頃	油彩、画布
ジャン・アルブ	(1886-1966)	かみ 紙おもちゃから	1960	ブロンズ
ジョアン・ミロ	(1893-1983)	人と月	1950	油彩、画布
ジャン・フォードリエ	(1898-1964)	◇ Quatre Nos Violetes	1942	エッチング、アクアティント、紙
ルーチョ・フォンタナ	(1899-1968)	てん 6点のエッチング(空間概念)	1964	エッチング、インク、紙
ヴォルス	(1913-1951)	◇ あざみ	1962	ドライポイント、紙
		◇ 街一横切って(ジャン=ポール・サルトル『食糧』の挿画より) <small>まち</small> <small>よこぎ</small> <small>しよくりよう</small> <small>そうが</small>	1949/62	ドライポイント、紙
ピエール・スーラージュ	(1919-)	●エッチングXX II	1973	エッチング、紙
		○リトグラフ31	1974	リトグラフ、紙
サム・フランシス	(1923-1994)	ファースト・ストーン	1960	リトグラフ、紙
ピエール・アレシンスキー	(1927-)	短絡	1988	エッチング、紙
サム・フランシス	(1923-1994)	ファースト・ストーン	1960	リトグラフ、紙

展示室1-D 特集展示 杉山半次郎コレクション

2018年3月1日(木)-5月6日(日)

杉山半次郎(すぎやまはんじろう)コレクションとは、杉山半次郎氏(1873・明治6年～1960・昭和35年)が収集した美術品のうち、遺族から岐阜県美術館に寄贈された書画、工芸等84件をさします。平成22年度に71件、平成23年度に13件の美術品が当館に寄贈されました。コレクションの核は、近代日本画の巨匠、川合玉堂の作品です。十代の代表作《老松図》(※今回は展示されていません)をはじめ、若い頃の力作が多いのが特徴です。また、松尾芭蕉の真跡《山かげや》のような、岐阜の地にゆかりのある名品が含まれている点も注目すべきところです。

杉山半次郎氏は岐阜市の杉山半七(はんしち)の長男として生まれ、後に半七が金華山(きんかざん)のふもとで営む料亭旅館「萬松館」(ばんしょうかん)を継ぎました。長良川の鵜飼を見るために岐阜に訪れて萬松館に滞在した文化人は数多く、風流を好んだ半次郎は玄中庵(げんちゅうあん)と号して、それらの美術家や文学者と交友しました。特に川合玉堂とは、岐阜尋常高等小学校(現・岐阜市立岐阜小学校)の同級生でもあり、親しい付き合いでした。その後、杉山家は萬松館の経営から離れましたが、半次郎氏と玉堂との交友関係は晩年まで続いていたことが書簡から確認できます。

このたびの特集展示では、杉山半次郎コレクションの川合玉堂、松尾芭蕉をはじめとする書画・工芸品と共に、玉堂から半次郎氏に宛てた書簡を合わせて紹介します。

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法、素材
まつお ばしろう 松尾 芭蕉	(1644-1694)	やま 山かげや	1688	紙、墨
やすかわらくご 安川 落梧	(1652-1691)	おうしゅうきこう 奥州紀行	不詳	紙、墨
さかい ほういつ 酒井 抱一	(1761-1828)	とくさかり	不詳	紙、墨
おおぐち しゅうぎよ 大口 周魚	(1864-1920)	あかつきほととぎす せんめん 暁時鳥 扇面	不詳	紙、墨
かわい ぎょうどう 川合 玉堂	(1873-1957)	あいかわいざりびず 藍川漁火図	1893	絹本着色
		ばんき 晩帰	1899頃	紙本墨画
		こはんうご 湖畔雨後	昭和初期	紙本墨画
		しよかん しい み れいじよう 書簡(カルカンと権の美の礼状)	不詳	紙、墨
		しよかん うすずみざくら 書簡(淡墨桜)	不詳	紙、墨、淡彩
	きんかざんやき めいふうぶね 金華山焼 銘鶴舟	不詳	陶器(※絵付け)	
こむろ すいらん 小室 翠雲	(1874-1945)	あしをあらうばんりのながれず 濯足萬里流図	1932	紙本着色
おのえ さいしゅう 尾上 柴舟	(1876-1957)	たつたがわ 竜田川	不詳	紙、墨
あらかわ とよぞう 荒川 豊藏	(1894-1985)	せ と びるちやわん めいかんあ 瀬戸黒茶碗 銘寒鴉	不詳	陶器
さくしやふしやう 作者不詳		こいら ぼちやわん 古伊羅保茶碗	不詳	陶器

展示室1-E 志野三昧

2018年3月1日(木)-5月6日(日)

◇印は個人蔵

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法、素材
あらかわとよぞう 荒川 豊藏	(1894-1985)	しのちやわん めいほうらい 志野茶碗 銘蓬萊	1941	志野、陶器
		しよばい 志野酒盃	1943頃	志野、陶器
		ねずみしの きつこうばち 鼠志野亀甲鉢	1953頃	志野、陶器
		やまのえとつくり 志野山之絵徳利	1953頃	志野、陶器
		きくこうごう 志野菊香合	1954頃	志野、陶器
		ぼたん 志野牡丹香合	1954頃	志野、陶器
		ばいかひらいちもんじこうごう 鼠志野梅花平一文字香合	1954-55頃	志野、陶器
		志野香合	1955頃	志野、陶器
		志野酒盃	1960	志野、陶器
		きぬたはなれ 志野砧花入	1963頃	志野、陶器
		かに 志野蟹香合	1964	志野、陶器
		たけのこ 志野筍香合	1973	志野、陶器
		ゆう 幽	1975	紙、墨
		めいぼうよう 志野茶碗 銘望洋	1977	志野、陶器
		くらくちやわん(たいこうがま) 黒楽茶碗(太閤窯)	1978	楽、陶器
		かんきよのず 閑居乃図	1980	墨画淡彩
		そうしゅん 志野茶碗 銘早春	1978-79	志野、陶器
	やまのず 山之図	1982	墨画淡彩	
	志野山の絵茶碗	不詳	志野、陶器	

		志野香合	不詳	志野、陶器
		きせとはないれ めいせき 黄瀬戸花入 銘露露	不詳	黄瀬戸、陶器
		こころむにしてだいどうにきす 無心帰大道	不詳	紙、墨
かとう かげあき 加藤 景秋	(1899-1972)	志野茶碗	1959頃	志野、陶器
こやま ふじお 小山 富士夫	(1900-1975)	まだらからつみずさし 斑唐津水指	1964頃	唐津、陶器
		そうあかえふういろえはなちやわん 宋赤絵風色絵花茶碗	1969	色絵、陶器
		わいちじ 和一字	不詳	紙、墨
かとう せいぞう 加藤 清三	(1930-1979)	志野茶碗	1977	志野、陶器
		みみつきはなれ 志野耳付花入	1977	志野、陶器
おくいそ えいろく 奥磯 栄麗	(1930-1987)	志野茶碗	1986	志野、陶器
わかお としただ 若尾 利貞	(1933-)	鼠志野大皿	1992	志野、陶器
		鼠志野金銀彩双壁	1992	志野、陶器
すずき おさむ 鈴木 藏	(1934-)	志野大皿	1983	志野、陶器
		志野花器	1985	志野、陶器
		志野茶碗	1992	志野、陶器
		◇ 志野茶碗	2017	志野、陶器
かとう こうぞう 加藤 孝造	(1935-)	志野陶管	1980	志野、陶器
		志野茶碗	2012	志野、陶器
		◇ 志野茶碗	2017	志野、陶器
あんどうひでたけ 安藤日出武	(1938-)	◇ 志野茶碗	2017	志野、陶器
		◇ 志野茶碗	2018	志野、陶器
とよば せいや 豊場 惺也	(1940-)	◇ 志野茶碗	1998頃	志野、陶器
		◇ 志野茶碗	1998頃	志野、陶器
		◇ 鼠志野茶碗	2003頃	志野、陶器
よしだ よしひこ 吉田 喜彦	(1936-)	◇ 志野蓋物	1994	志野、陶器
		◇ 志野茶碗	2017	志野、陶器
さかい ひろし 酒井 博司	(1960-)	◇ 藍志野花器	2012	志野、陶器
あんどう たくみ 安藤 工	(1969-)	◇ 練込志野茶碗	2017	志野、陶器
		◇ 志野彩文花器	2017	志野、陶器
かとう りょうたろう 加藤 亮太郎 ちっこう たなべちくろんさい (竹工) 四代 田辺竹雲斎 きんさいしよく (金彩色) マニユエラ・ポー ル＝カヴァリエ	(1974-)	◇ 雲ノ器	2016	志野、陶器/金彩、竹

てんじしつがい かんがい さくひん
 展示室外・館外の作品

【美術館ホール、ロビー】

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法、素材
ジャコモ・マンズー	(1908-1991)	大きな枢機卿 Such Such Such 対象作品C	1982	ブロンズ
あづま けんじろう 吾妻 兼治郎	(1926-2016)	MU-812	1981	ブロンズ
ジュリアーノ・ヴァンジ	(1931-)	子どもを連れれた男 No. 2 Such Such Such 対象作品B	1974	ニッケル、銀、大理石、象牙
ヴァレリアーノ・トルツピ アーニ	(1937-)	いかり 錨を上げる	1975	ブロンズ、アルミニウム、鉄
		夜の番人 Such Such Such 対象作品A	1980	銅、アルミニウム
あまの ひろお 天野 裕夫	(1954-)	背美鯨	1984	テラコッタ、ステンレス、石
		ティオティワ岬カン	2002	石、ブロンズ

【庭園(正面)】

作者名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法、素材
ピエール＝オーギュスト トールノワール	(1841-1919)	勝利のヴィーナス	1914	ブロンズ
アリストイド・マイヨール	(1861-1944)	地中海	1902-05	ブロンズ
たかはし きよし 高橋 清	(1925-1997)	第3の太陽	1982	白御影石
リ ウファン 李 禹煥	(1936-)	かんけいこう 関係項	1987	鉄、自然石
おおなり ひろし 大成 浩	(1939-)	風の影 No.1	1982	白御影石
えのくら こうじ 榎倉 康二	(1942-1995)	壁	1971 (再制作 1995)	コンクリート
こしみず すずむ 小清水 漸	(1944-)	アララトの舟	1992	銅、鉄、水、白大理石
すぎうら やすよし 杉浦 康益	(1949-)	とう 陶による石の群	1985	陶
あまの ひろお 天野 裕夫	(1954-)	パオバブ・ライオン	2002	陶、ブロンズ
はやし たけし 林 武史	(1956-)	つきみだい 立つ人一月見台	2010	安山岩

【ホール東側】

作者名	(生年-没年)	さくひんめい 作品名	制作年	技法、素材
カク インシク 郭 仁植	(1919-1988)	さくひん 作品 86-ST	1986	米松、墨

【庭園(北)】

作者名	(生年-没年)	さくひんめい 作品名	制作年	技法、素材
たなか いさお 田中 薫	(1944-)	なな つ き 七つの積み木	1982	ステンレス・スチール、鉄、モーター、タイマー